

バンダイナムコの森 活動報告

バンダイナムコグループは、「夢・遊び・感動」が社会全体の幸せのエンジンであることを信念とする企業として、社会に貢献すべき役割を担っていることを自覚し、エンターテインメント企業グループとして環境との調和に積極的に取り組んでいます。

バンダイナムコの森とは？

長野県が橋渡しをする「森林（もり）の里親事業」における「森林（もり）の里親契約」を財団法人下高井郡山ノ内町和合会との間で契約しています。志賀高原の47ヘクタールの「バンダイナムコの森」で森林整備作業費用の一部負担に加え、森林保護の理解につながる場としています。

「バンダイナムコの森」に設置している巣箱11個・エコ標語プレート45個のメンテナンス作業を行いました。



グループ社員により間伐作業などの森林保全活動を行いました。参加した社員は、これらの活動を通し、自然の豊かさを体験するとともに、環境保全に関する理解を深めました。



「天装戦隊ゴセイジャー」のゴセイレッドと一緒に、楽しくエコについて学ぶエコクイズ大会や、「バンダイナムコの森」の木の実などを材料に活用したクリスマスリース作りなどを行い、地域の皆さんとの交流を図りました。

今後もバンダイナムコの森を活用した活動や、地域交流イベントをグループCSR活動として推進いたします。



イベントで撮影した記念写真はクリスマスカードにして皆さんにお届けしました。

後日、お礼のお手紙や、手作りのクリスマスカードをいただきました。

